

歴史書・人文書 ご担当者 様

有志舎の新刊です。2026 年 7 月下旬刊行

近代日本の立憲政治と板垣退助

—その政治理念と政党指導—

真辺美佐 著

A5判・ハードカバー・360ページ 本体価格 8,000円

板垣退助——「自由主義」を唱え、日本の立憲政治確立のために邁進した政治家の政治理念や政党指導の在り方を、自由民権期から議会開設後まで、長期的視野で本格的に明らかにする。

(目次)

序 章	本書研究の視角	第六章	第二次伊藤内閣との提携と責任政党への展開
第一章	明治維新の理念と自由民権運動の論理	第七章	自由党総理辞任をめぐる政党論と政治活動
第二章	政党形成期における政治理念と政党指導	第八章	地租増徴問題にみる政治理念の展開
第三章	大同団結運動の終焉と政治結社の理念	第九章	第二次山県内閣期における憲政党と政党指導の再編
第四章	立憲自由党体制をめぐる政党論と政党指導	第十章	憲政党役職退任後における政党論の展開
第五章	初期議会期の政党運営と理念の変容	終 章	近代日本政党史における板垣退助

〈著者紹介〉真辺美佐（まなべ みさ）：1972 年生まれ、立正大学文学部教授

～版元から～ 近代日本の政党政治形成を考えるうえで重要な役割を果たした板垣退助。彼は、戊辰戦争を経て、国民を基盤とする国家をいかに形成すべきかを模索し、「民撰議院設立建白書」を政府に提出しました。その後、自由民権運動を主導し、日本最初の政党である自由党の党首となり、議会開設後も政党指導者として立憲政治の展開に大きな影響を与え続けました。しかし、彼の政治理念や政党指導について、その歴史的役割を総合的に検討する作業は、これまで十分に重ねられてきませんでした。本書は、自由民権期から議会開設後までの長期的視野から多くの史料をもとに板垣の政治理念や政党指導の在り方を詳細に明らかにしていきます。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	近代日本の立憲政治と板垣退助 —その政治理念と政党指導— 真辺美佐 著 A5 判・ハードカバー、360 ページ 本体価格 8,000 円	日本史 (近代)
	ご担当	新刊 ISBN 978-4-908672-91-0 C3021	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様		

ご注文は (株) JRC へ

FAX：03-3294-2177

電話：03-5283-2230

返品条件付注文です。